

「笑顔あふれるまち 飯南町」

いーなん



守るために攻める冬の陣、
逃れられないまちの宿命。

2019
12
No.180

守るために攻める冬の陣、
逃れられないまちの宿命。

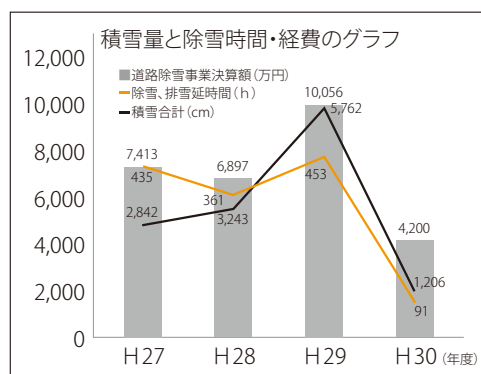
月までに降った雪は453センチ、二日に積もった雪は最大で60センチを記録。

1月10日(水)には大雪警報が発表されるなど、除雪にかかった時間や経費は近年と比べてみても多いことが伺えます。

このときの様子を八神・獅子地区の除雪を担当する三嶋篤志さん(八神)に聞きました。

「この年は、さつき会館を朝3時に出発して才谷を除雪、さつき会館に戻るのが13時。そこから東、獅子に回ると、最終的にさつき会館に到着するのが20時になることもありました」

三嶋さんの担当する路線は約10.9キロメートル。特に才谷地区は大きく3本に枝分かれしている複線道路で、移動するだけ



でもかなりの時間がかかってしまします。

「全線除雪と拡幅作業で1週間出勤したときは、昼も食べたし食べなかったり、食べてもさつき会館でカップラーメンを食べるぐらい。毎日の睡眠も3時間ぐらいで、食べても除雪車の振動で気持ち悪くなって戻っていました」

除雪には、雪が降り続けているときの作業はもちろん、降っていないときでも次の降雪に備えて道路を拡幅する作業があります。そして、降雪のたびに固くなる雪が除雪作業の邪魔をします。

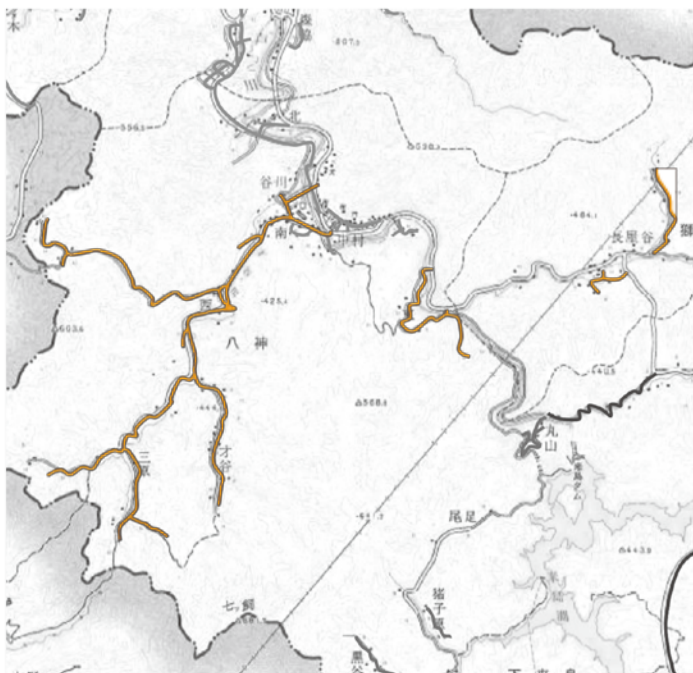
除雪作業員は、第1次路線の除雪を最優先で進めています。が、家の前や車庫の前には雪を残さないように、考えながら除雪しているため、時間がかかってしまいます。

また近年では、鳥獣被害対策のメッシュ柵が設置されている場所が多く、撤去されていない箇所を除雪はさらに時間がかかってしまいます。

当然のことながら、出勤回数が増えるたびに、燃料代や除雪車の老朽化に伴う修繕費などの経費も自ずと膨れ上がっています。



三嶋篤志さん(共に戦う除雪車をバックに)



三嶋さんが担当する路線

「除雪車の周囲を常に確認する、これが一番大切です」。三嶋さんは、5年前の除雪作業中に、フロントガラスに頭をぶつけてむち打ちになるという全治2カ月の怪我を経験しました。

原因は、たった2センチの段差。段差に除雪車が引っかかり急停止したため事故が起きました。この経験からマンホールや橋などを除雪するときは特に注意し、引かかる可能性があるところはプラウ(雪を押す可動部)を持ち上げてゆっくり進むなど、とにかく気を遣うようです。「いま振り返ると、ちやうど慣れたところだったなあ。大丈夫という油断が招いた事故だった」

このときから三嶋さんは、雪が降るまでとにかく道路を確認するように。段差の大きさなど、道路の状態は日々変わっているため、道路への意識が頭から離れることがないと言います。

「雪を退けるところまでは止まらずに行くけど、その後度バックするんです。そしたら後ろに新聞配達の人がおったなんてことも。なので後方確認は首が

痛くなるほどやりますよ」

後方だけでなく、対向車にも相当気を遣っています。除雪をしていると、いくら注意していても反対車線に雪が溢れることがあったり、狭い道路ではどうしても避けられなかったりということがよくあるようです。

三嶋さんは「才谷の奥に住んでいるので、雪の大変さは身にしみて分かる。だから他の地域の雪もどうかしたい。除雪は大変だけど、地域の皆さんの役に立てる仕事だと思えるようになりました」と話していました。

守るために攻める冬の陣、 逃れられないまちの宿命。

第1章 守るために攻める。 まちを支える除雪の物語

西日本の豪雪地帯としても知られる飯南町。このまちに住んでいると逃れられないのが雪との戦い。雪から住民の生活を守るために、雪に立ち向かうプロフェッショナル集団がこのまちにはいます。あまり知られていない除雪の裏側を追いました。



第1次路線から 順に除雪

町道の除雪対象路線は赤来地域135.7キロメートル、頓原地域87.6キロメートル、合計223.3キロメートルに及びます。

このうち国道や県道、飯南病院・学校・保育所などの主要公共施設へ通じる路線と通学路線を第1次路線、第1次路線へ通じる基幹路線と地区内の主要道路を第2次路線、これ以外の生活道路を第3次路線と町の除雪計画で定めており、第1次路線、第2次路線、第3次路線の順に除雪を行います。

除雪の出勤は、役場職員が町内11地点を巡回し、積雪を計測、新雪が20センチに達したときと定めています。雪がゆるんで、シャーベット状になり交通に支障をきたす場合など、道路の状態や積雪の状況によって出勤することもあります。(県道は新雪15センチで除雪開始、国道は路面上に5センチ以上の雪を残さないよう除雪をします)

降るたびに増える 時間と経費

平成30年1月、飯南町は大雪に見舞われました。12月から3

第1章
守るために攻める。
まちを支える除雪の物語

担い手不足という大きな壁と未来への投資

現在飯南町では、三嶋さんのように町道の除雪を個人で受け持つ除雪作業員10人と町内建設業者9社に在籍する除雪作業員31人が活躍しています。平均年齢は62歳。特に個人で除雪を受け持つ除雪作業員の人数が減っています。

その背景には、早朝からの危険な作業や不安定な収入（雪が降らないと収入はない）などが関係しているのかもしれない。

除雪現場が抱える課題を（株）藤原建設社長の藤原昌一さん（飯南町建設業協会会長、除雪歴40年以上に達しました。「わしら受託業者がこれからできることは、除雪の効率化と除雪作業員の育成だね」。藤原建設は、町道のほかにも、県道の除雪を受託しており、13人の除雪作業員が在籍しています。多くの除雪作業

員が在籍していることで、除雪が間に合っていない路線に追加で除雪作業員を送り込むなどの柔軟な対応ができています。

近年では、除雪車に発信機をつけることで、全車両の動きをパソコンの画面上で確認できるようになり、さらに除雪の効率が上がっているようです。

「システムも大事だが、除雪作業は信頼関係が何よりも大切。社内での作業員同士のやりとりはもちろん、業者間、そして役場と連絡を密に取り合いながら連携を強めていきたい」と話していました。

また、藤原建設では、作業員の育成に力を入れており、平成30年は2人、令和元年は1人が除雪作業員の資格を取得しています。

資格取得の障害になるのが約40万円という高額の経費。個人での取得は難しいのが現実です。そこで飯南町の助成金を活用し、経費の約半分は会社で負担しながら作業員の育成を進めています。

「昔は資格を取らなくてもすぐ辞められたら会社の損害になるので、タイミングを考えながら資格を取得してもらったが、今はそんなこと言ってもらえん。そも

そも人の数が少なくなったからね。でも、資格をとっただけじゃ作業員は育たん。若手にもどんな現場に出てもらって、現場感覚を養ってほしい。除雪は自然相手。そのときどきの判断が大事になる。実践あるのみ。でも安全が第一。とにかくゆとり、それが一番早いんだ」

一人の戦いじゃない

「ありがとう。と喜んでくれる人の声を聞いたときは嬉しいし、次も頑張ろうと思う。そして家族、特にお母さんの支えがあったから今までやってこれた。雪が降るとぐっすり寝ることがないし、土日も関係ない。これはわしだけじゃなくて作業員みんなだ」と藤原さんは言います。

藤原さんは、午前4時に起きて雪の状況を確認し、各作業員に出動命令をかけ、その後各車両の動きを把握しながら指示を出します。

藤原さんが動き出すのに合わせて、奥さんが弁当を作ったり、コーヒーを入れてくれたりして、「頑張つて来んさい」と声をかけてくれるそうです。

こういった家族の支えが除雪作業員、そして飯南町の除雪を支えているのかもしれない。

一人一人ができることを

●家の出入口などは各戸で
除雪車通過後の家の出入口などの除雪は、各戸での除雪にご協力をお願いします。

●支障木などは早めに撤去
除雪作業に支障がある立竹木などは、伐採するなどあらかじめ取り除いてください。支障がある場合、やむを得ず取り除くことがあります。

●除雪車の作業中は
近くで作業しない
除雪作業中は周囲に気を付けて作業しますが、車両の死角などで危険です。車両が離れてから除雪してください。

側溝のふたは必ず閉める

側溝のふたを外して投雪したときは、作業後に必ずふたを元に戻してください。元に戻さないで、転落や衝突などの重大事故が発生する可能性があります。

●動かせないものには目印を
ゴミ収集ボックスなどの動かせない構造物は、積雪が多くても位置が分かるように、赤い布（目印）をつけた棒を立ててください。

●路上駐車などをしない
スムーズな除雪と安全確保のため、長時間の路上駐車や、資材などを放置しないでください。また、除雪路線沿いの電気柵やワイヤーメッシュは撤去してください。

■問合せ

国道54号

国土交通省頓原維持出張所
電話76・0004

県道・国道184号

雲南県土整備事務所
電話42・9601

町道

建設課 電話76・3942
頓原基幹支所 電話72・0311
来島支所 電話76・2393
志々支所 電話73・0001



毎年11月下旬に開催される「除雪会議」では、除雪作業員と受託業者、役場が除雪計画に基づき情報共有



若手作業員に路線の特徴を指導中



(株) 藤原建設社長の藤原昌一さん

より広い地域で、 より近く支え合う

赤名雪かきボランティア スノーヘルパー

平成30年1月結成。あらかじめ日にちと時間を定め、集まったボランティアが赤名連担地で、主に高齢者世帯を対象に玄関先を雪かき。雪かきと地域の見守りの両輪で活動している。これまでは男性のみだったが、現在レディースヘルパー結成に向けて準備中。

令和2年のスノーヘルパー

- 1月～2月の日曜日10時～11時30分
 - ・1月19日、26日、2月2日、9日、16日(男性)
 - ・1月18日、2月1日(女性:主に訪問見守り活動)
 - 集合場所 赤名バス車庫前(10時集合)
- ※雪が少ないときや悪天候の場合は、告知放送でお知らせします。



小型除雪機も大活躍



達成感に満ちた笑顔で



赤名自治振興協議会会長の景山治さん

10年ぐらい前かのお。これから子どもたちが減ってお年寄りが増えたら、雪かきせにやいけん世帯がもっと増えると思ったのは。

そのときは、たまたま近所のお年寄りの家2・3軒の雪かきをしとって「近所のお年寄りが困ると、自分一人の力じゃどうにもならん」と痛感させられた。そして1年前に赤名自治振興協議会の役員になったけえ、「地域での雪かき」を提案したら、みんなが賛同してくれた。

感謝されたくてやっとなるんじやのお

て、助け合いの精神。勝手にやっとなるだけえ、黙ってやればいい。ちょっとしたお節介みたいなもんだ。ワイワイ楽しく、たわいもない話をしながら適度にやっとなるよ。ときには自治振興のこととか真面目な話もするけど。

普段の生活の中でお年寄り世帯を訪問する機会はなかなかない。今は男だけで見守りをしとるが、男だけじゃなかなか見守りって感じじゃないのかもしれない。それで今年にはレディースヘルパーを募集して、主にお年寄り世帯の訪問見守り活動ができんかと考える。これまでは男たちが勝手にやっとなるだけだったかもしれないが、これからは住民の声を聞きながらの雪かきができたらいい。でもみんなにとって負担にならない程度にやらにやいけん。緩やかに長く活動が続いていけばそれでいいんじゃないか。やっぱり自分の育った地域は明るく元気であってほしい。雪かきばっかりじゃなしに、地域全体で声かけができるようになっていけばいいよのお。



雪がきたらまかしとけ

住民の不安を 雪と一緒に吹き飛ばす

有償ボランティア スノーレンジャー

平成21年6月結成。谷地区の全(約80)世帯を対象とし、除雪依頼のあった家の周辺から主要道路までの除雪を担う。屋根の雪下ろしは行っていない。料金は1時間あたり1,500円(以後30分ごとに500円)。ポリシーは「自分のところだけでなく、よそのところも」。

.....

スノーレンジャーができたきっかけは、実のところ自分が困っていたんです。隣の家に自分の母親が住んでいて、雪かきが負担でした。それで「他にも困ってる人がおるかもしれん」と思い、谷地区の皆さんに相談してみたんです。一人じゃ腰が重いけど、みんなであればできるんじゃないかと。そしたら17人が快く引き受けてくれて、組織が立ち上がりしました。これが10年前のことですね。今も立ち上げ当時のメンバーで活動しとって、雪かきはもちろん、秋口には地域の見守りを兼ねて、家の庭や道を点検しています。



ここは要注意だね



事務局を務める澤田定成さん

活動を続ける中で、隊員の高齢化とか機械の寿命とか、いろいろ問題は出てくるけど、「ありがとう。雪が降っても安心できる。ほんとに感謝しとる」と言われたときは素直にやってきて良かったなと思う。喜んでくれる人がいる、必要としてくれる人がいるから今まで続いているのかもしれない。でも義務でやっとなるわけでもない。自分たちが楽しくやればそれでいい。単純にきれいにできれば気持ちいいし。

生活の面から言うと、雪は降らんでほしい。でも活動するには降ってほしいところも少し。今年も除雪機や除雪場所・経路の点検、安全講習会、隊員間での情報共有など、長い準備期間は終わった。あとは雪を待つだけです。

スノーレンジャーとして雪を見て10年。今では「大雪は災害」という認識を持つようになりました。それまでは心のどこかで「降って当たり前」と思ってたし、特に気にしてなかった。災害の観点で考えれば、地域でやれることはまだまだあるんじゃないか。そんなことを考えながら今でも試行錯誤しています。ただの雪かきじゃなくて、地域づくりにつながっていけばいいよね。



雪を退かしにどこまでも



おそろいの防寒着でさらに深まる絆

第2章

逃れられないのなら、 楽しめばいい。

まちに広がる共助の動き



取材を受ける生徒たち

新年1月2日 BSSお正月特番 飯南高校・頼原中学校・赤来中学校が登場します

BSSのお正月特番として放送される「嗚呼！懐かし我が校歌」に、飯南高校・頼原中学校・赤来中学校の生徒たちが登場します。

この番組では「校歌」をテーマに学校や町の魅力などが紹介されます。校歌の演奏は各学校の吹奏楽部です。

地域の学校の今を、お正月にご家族皆様さんでお楽しみください。

放送日時
令和2年1月2日(木)
15時～15時30分

三重県津市で開催された「全国スポーツ推進委員研究協議会」で、飯南町スポーツ推進委員連絡協議会が「優良団体表彰」を受賞しました。

地域住民の健康や体力の向上・維持、社会体育の発展に向けての取り組みが評価されました。町協議会委員は、各種研修での指導のほか、独自の取り組みで「浜田・益田間駅伝競走大会(体育協会事業)」の運営にサポーターとして協力するなど、スポーツ基盤の支えとして貴重な役割を担っています。

飯南町スポーツ推進委員連絡協議会 「優良団体表彰」を受賞

11/14 木



飯南町スポーツ推進委員連絡協議会会長の熊谷兼樹さん

エコロジー米の生産拡大を目的とした「第10回飯南町エコロジー米生産者大会」が交流センターとんぼらで開催されました。

大会ではJ-Aしまね雲南地区本部から「米の情勢」の情報提供があったほか、町エコロジー米生産推進協議会役員からは、ほ場巡回・実証実験の状況を検証した「生産技術に関する提案」などがありました。意見交換では、米づくりの困りごとや、その解消に向けた提案取り組みが報告されました。

令和時代の米づくりに向けて エコロジー米生産者大会

11/14 木



グランドマスター部門上位入賞米などを食べ比べ



金賞受賞の皆さん

また、前日に開催された第12回うまい米コンテストの表彰式も開催。受賞者は次の皆さんです。

●一般部門金賞受賞者(敬称略)
戸田 雅之(奥畑)
石原 久司(上区)
森口 繁之(上赤名)
山戸 栄吉(上区)
アグリ・ドリーム小田(小田)
●グランドマスター部門金賞
農事組合法人晴雲(花栗)

※グランドマスター…一般部門で通算3回金賞を受賞した生産者

ひと*いきいき

税金の役割を学ぶ 税に関する 絵はがきコンクール

「税に関する絵はがきコンクール」は、租税教室と共に、税金が私たちの暮らしにどのように役立っているのか、税の意義や役割などを理解するため、小学生を対象に毎年実施されています。

今年は大東税務署管内から490点の応募があり、町内から12名の皆さんが表彰を受けました。

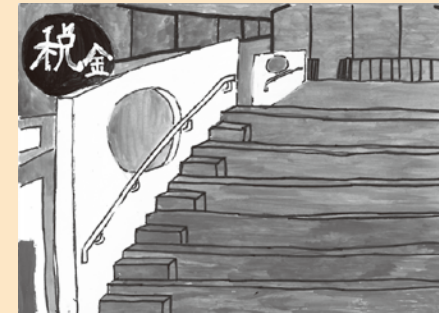
島根県審査委員会特別賞の三原さん(右)、島根県東部県民センター所長賞の岡野さん(中)、入選の大野さん(左)



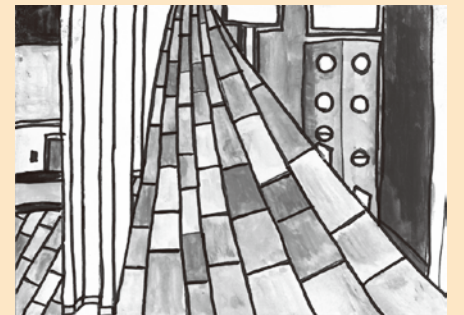
受賞作品



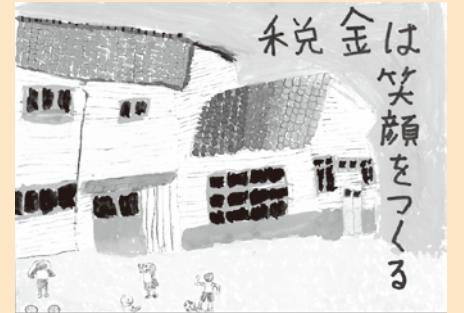
大東税務署長賞
武田 泉美さん(赤名小6年)



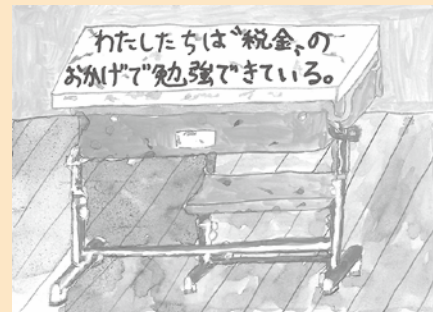
島根県東部県民センター所長賞
岡野 董さん(頼原小6年)



島根県審査委員会特別賞
三原 花凛さん(頼原小6年)



飯南町長賞
安部 修太さん(志々小6年)



飯南町青色申告会長賞
石田 桃華さん(志々小5年)



飯南町教育長賞
藤原 未徠さん(来島小6年)



(公社)雲南法人会飯南支部長賞
中山 結葉さん(赤名小6年)



入選
澤田 和奏さん
(来島小学校6年)



入選
山下 るるさん
(来島小5年)



入選
奥野 芽生さん
(赤名小6年)



入選
大野 鈴太さん
(頼原小6年)



入選
後長 輪希斗さん
(志々小5年)

永井章さん(八神) 根県功労者表彰 を受賞



永井 章さん

昭和56年から平成5年までの12年間、頼原町収入役として豊富な行政経験を生かし、円滑に行政を推進し、町政の発展に貢献されました。

また、平成17年から平成29年までの12年(3期)にわたり飯南町議会議員として豊富な経験と卓越なる識見をもって地方自治の発展に寄与されました。

さらに、平成25年から28年の4年間、飯南町議会副議長を務め、議会の円滑な運営に尽力されました。

電 源立地地域対策交付金事業で 道路を整備

電源立地地域対策交付金を活用して、長谷地内の道路を整備しました。

この交付金は、水力発電などの発電施設がある市町村に対し、地域振興のために交付され、本町では来島ダム(潮発電所)が該当します。

今年度も、「町道頼原長谷線」の舗装工事を行いました。今年度の交付金額は625万7千円です。今後もこの交付金事業を活用して、地域の施設整備などを行います。



舗装がきれいになった町道頼原長谷線

自分の歯を大切に よい歯の表彰

11/11月



表彰式に出席された皆さん

町では、残存歯数が60歳で24本以上、70歳で22本以上の人を、県では80歳で20本以上ある人を表彰しています。役場本庁舎で表彰式を行いました。

表彰者は「若い頃からこまめに歯科を受診していた」「毎食後歯みがきをしていた」「冗談を言うてよく笑っていた」など、よいお口を保つ秘訣を話していました。

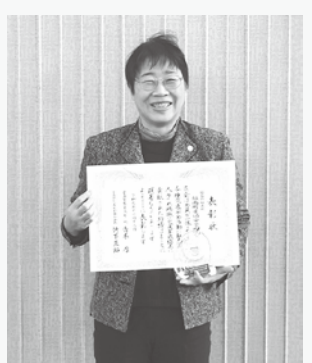
●令和元年度の表彰者
県の表彰…8020の部4人
町の表彰…7022の部6人
6024の部6人

雲南警察署長・雲南地区交通安全協会長連盟表彰

飯 南町交通安全 母の会が受賞

交通事故のない雲南地域に向けての意識啓発を目的に、第13回雲南地区交通安全大会が開催され、「飯南町交通安全母の会」が、雲南警察署長・雲南地区交通安全協会長連盟表彰を受賞しました。

同会では、全国交通安全運動期間だけでなく、日頃から街頭指導に取り組んでおり、歩行者や運転者に対する交通安全啓発活動の功績が評価されました。



代表の小林富江さん

会長小林富江さんは「会員による長年の活動と努力が認められてうれしい。今後の活動の励みになると思います」と話していました。

まちを元気に！ 地域おこし協力隊

飯南町内のさまざまな地域課題に取り組み「地域おこし協力隊」の活動を紹介します。今月は国道54号活性化担当の山本かおり隊員の活動報告です。



インターネットで「飯南ナビ」と検索 ありそうでなかった「しめ縄本」

大阪市から志々地区志津見へ孫ターンした山本かおりです。9月で協力隊3年目になりました。

私が事務局を務めている国道54号活性化アクションプラン推進協議会では、飯南町の魅力と課題に「自然」「食」「歴史・文化」「人と道」の4つを掲げ、国道54号沿線の活性化



ブルーベリーで染めたドレス

また、雪が降る時期には「いっしょにゃん雪あり月」のイベントで「スノーキャンドル」を企画しています。7回目となる今回の概要を本誌「ぬくもり情報局」に掲載しています。

協力隊の任期が残り8カ月となりました。「任期後は飯南町で起業する！」と移住前から決めていたので準備を進めています。今後ともよろしくお祈いします。

第3回共創デザインスタジオ ヒトカフ~hitocolor~イイナン

11/17日



昨年は、参加者が5つのアイデアを提案しました

今回は「発明家の発想でアイデアを生む方法」をテーマに、森のホテルもりのす(小田)で開催し、普段あまり使わない考え方や具体的な思考法を学びました。

講師の山口寛さん(津屋崎ランチ)は「発明家の発想には『常識を疑う』『好きなこと×地域に良いこと』の視点を持つ』『3つの思考法を使う』ことが大切」と参加者に伝えました。

参加者は「商店街があるから人が集まるのではなく、人が集まる場所に商店街がつくれたらという話にハッとした。技術や仕組みよりも、人や人の心を先に考えることが大切だと気付きました」と話していました。

3つの思考法
①問題解決法…地域や人の困りごとを解決すること
②水平思考法…AをBに転用すること
③組み合わせ法…既存のものを組み合わせること

今回学んだ考え方や思考法を使いながら、次回から地域づくりのアイデアを考えていきます。

アイデアの発表会

日時

令和2年2月2日(日)

13時~17時(予定)

場所 中山間地域研究センター

問合せ

地域振興課 電話76・2864

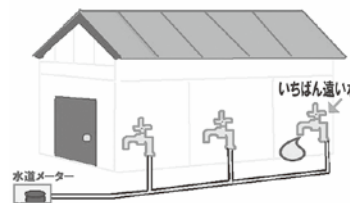


「耳を澄ませて聴く」それが対話の第一歩

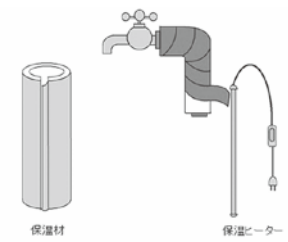
水道管の破裂事故に注意

冬期には町内の多くの家庭で、水道管の凍結や破裂、漏水が発生します。水が使えなくなると、お風呂や炊事など、日常生活に支障をきたします。水道管が凍結しないように、早めの対策をお願いします。

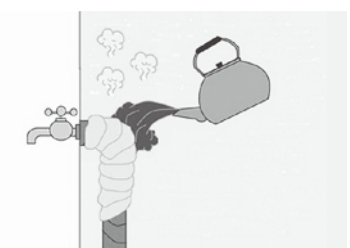
水道メーターから最も遠い水道の蛇口から少しずつ水を出す
水道管全体の水が少しずつ動くので、凍結の予防ができます。出し過ぎると、水道料金が高額になるので注意が必要です。



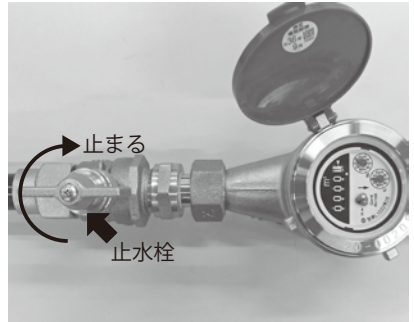
屋外配管は保温材で巻く
建物の北側や風当たりの強い場所などにある水道管は凍結しやすいです。布などを巻きつけて保温し、その上をビニールなどの水を通さない材料で完全に覆うか、保温材や保温ヒーターなどで防寒対策をお願いします。



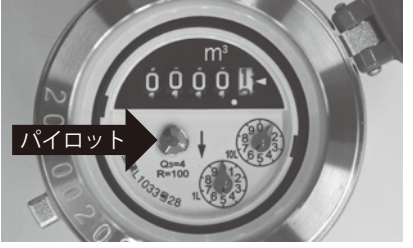
水道管が凍結したら「ぬるま湯」でゆっくり温める
凍結した管の外側を布などで覆って、ゆっくりと「ぬるま湯」をかけてください。熱湯をかけると破損する恐れがあります。また、直接火で温める行為は火災の原因になるので、絶対にしないでください。



長期間、家を留守にする
止水栓を閉めて、家の中の水道の蛇口を1カ所開けると、凍結を予防できます。止水栓は時計回りに回すと閉まります。



「急に水の出が悪くなった…」もしかして漏水？」というときは
屋内外の全ての蛇口を閉めた状態で、水道メーターのパイロット(銀色のコマ)が回転しているときは、漏水の可能性があります。



量水器や立水栓はいつでも確認できる状態に
量水器の近くに棒などを立てておくと、雪が積もっても位置が分かります。また、立水栓が雪に埋まっていると、漏水に気づきません。こまめな雪かきをお願いします。

地域でも確認を
地域の中に、留守宅がある場合は、声を掛け合って、止水栓が閉まっていることを確認してください。

民生委員・児童委員改選

住みやすい地域を支えます
厚生労働大臣と島根県知事から、次の32人の皆さんが、民生委員・児童委員の委嘱を受けました。これから3年間よろしくお願いします。
(主任児童委員1名は選考中)

任期 令和元年12月1日～
令和4年11月30日

●お世話になりました
民生委員・児童委員として、地域のために尽力された次の皆さんが退任されました。

民生委員・児童委員(敬称略)

- 木村康男(敷波)
- 松田良弘(松本西部・川尻)
- 景山継道(塩谷)
- 藤原洋子(中市)
- 三島民子(長谷・寺沢)
- 藤原潮美(志津見)
- 那須邦男(角井)
- 田邊建夫(小田)
- 永妻和博(保賀・松本中部)
- 瀧 宏明(佐見)
- 難波伸一郎(上来島)
- 原 恵子(真木)
- 田邊伸夫・琴麓・塚原(三田市)

板垣 正行 (敷波)	三原 愛子 (長谷・寺沢)	難波 明石 (花栗)	澤井 清登 (下町)	熊谷 高暢 (上町)	那須 久三 (奥畑)	深石 光昭 (上区)	景山 道夫 (都加賀)
和田 明子 (中市)	森口 安信 (向谷・上市)	半田 真道 (上赤名)	後長 不二夫 (角井)	安部 文子 (志津見)	鹿田 保生 (川西)	菅 龍昭 (獅子・川東)	長島 正一 (佐見)
松原 操 (野萱・下三田市)	安部 睦子 (琴麓・塚原・三田市)	安部 豊枝 (小田)	平石 玲児 (真木)	星野 敦子 (上来島)	横貝 忠良 (中通・石次・福田)	品川 辰朗 (東区・千束)	櫻井 広子 (下市)
田部 裕子 主任児童委員 (赤来地域)	田原 明美 主任児童委員 (赤来地域)	佐和田 紀子 主任児童委員 (頓原地域)	中祖 美也子 (畑田)	畑井 勉 (井戸谷)	加藤 恭司 (塩谷)	田邊 佐由利 (松本西部・川尻)	原 通博 (保賀・松本中部)

業務区分	休業期間など
役場庁舎・各支所	12月28日～1月5日 ※緊急の連絡、戸籍に関する届出は休業中も受け付けます。(役場本庁舎、頓原基幹支所のみ)
飯南病院・来島診療所	12月28日～1月5日 ※救急の場合は休業中も受け付けます。(飯南病院のみ)
保育所	12月28日～1月5日
図書館	12月28日～1月6日
いしクリーンセンター	12月28日～1月5日【可燃ごみ収集、直接搬入ともに】※31日:収集のみ
三刀屋斎場	1月1日～1月2日
飯南町火葬場	年中無休
町営バス・デマンドバス	12月28日～1月5日 ※赤名吉田線(赤名-たたらば)は無休

※年明けの可燃ごみ収集は、1月7日(火)から。不燃ごみ収集は、各戸配布の収集カレンダーのとおりです。

■問合せ
役場本庁舎 電話76・2211
頓原基幹支所 電話72・0311

年末年始の役場業務



健康コラム

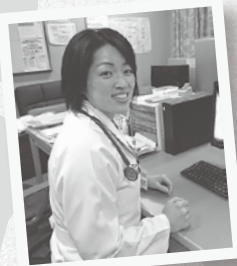
保健 医療 介護 福祉

●飯南病院 電話72-0221 ●来島診療所 電話76-2309 ●保健福祉センター 電話72-1770

早くも師走となりました。今年1年はどんな年だったでしょう。か。私事でいうと、今年新たに禁煙外来を担当させていただきました。禁煙外来は、患者さん自身に習慣を変えてもらうことが治療のメインになり、薬を処方する普通の外来とは少し重点が変わります。本人の努力にゆだねる部分が大きく、残念ながら今回は成功できなかった人もおられますが、成功された人から、「タバコを吸っていた時間が仕事の時間に代わって、効率が上がった」「タバコを買うお金を貯めてテントを買い、キャンプに行くようになった」など、生活習慣が良い方向に変わったという報告を受けるようになりました。

飯南 便り

習慣を変えれば人生が変わる



飯南病院 内科 日高 美佐恵

悪しき習慣が改善されていくのを目の当たりにし、自分のことを振り返ってみました。ちょうど45歳になり、更年期に差し掛かったのか、肩こりがひどくなったり、めまいがしたり、元々の慢性頭痛の頻度が増えて、鎮痛剤を飲むことが多くなっていました。皆さんを見習い、私も体に良いことを始めようと漠然と考えていたところ、友人に「ラティス」を紹介されました。ラティスは、けがをした人やお年寄りでも余分な体力を使わずに、リハビリとして筋力を鍛えられる運動法です。1回だけマンツーマンで教わり、以後は自宅で入浴後に5分以内の運動を続けているだけです。が、背中周りの硬くなっていた筋肉も良くなり、動くようになり、子どもたちに肩もみを頼むこともなくなりました。まだ始めて間もなく、習慣になったと紹介できるほどではないですが、良い習慣を身に付けることは、これからは付き合っていく自分の身体にとっても大切であることを実感しました。

保健福祉センター 便り

冬場の入浴“ヒートショック”に気を付けて

朝晩だけでなく、日中も寒さが厳しくなり飯南町も冬本番ですね。この時期になると、テレビや雑誌で特集されることが増える「ヒートショック」。皆さんはご存じですか？

ヒートショックは、急激な温度差によって起こる体調トラブルのことです。特に注意が必要なのが冬場の入浴です。

寒い脱衣室・浴室から熱い浴槽に入ると、温度差で血圧が急上昇、浴槽から出ると血圧が急降下し、脳や心臓に大きなダメージを与えます。ときには、命に危険が及ぶこともあります。暖房をかけていない冬場の脱衣室の温度が10℃で、浴槽のお湯が42℃だとすると、その温度差は32度にもなります。血圧を安定させるためにも、温度差をなくす環境づくりがとても大切です。

皆さんはいつもの入浴で、心当たりはありませんか？

- 脱衣室や浴室で身震いをよくする
- かけ湯なしでドボンと浴槽につかる
- 長湯しないと入った気がしない

- 42℃くらいの熱いお湯が好き
- 入浴中にめまい、立ちくらみがしたことがある

これに当てはまるものがあればヒートショックに陥る危険があります。

中でも、65歳以上の人、血圧が高めの人、血糖値が高めの人、コレステロール値が高めの人、肥満気味の人、不整脈がある人は動脈硬化で血管が弱っている可能性があります。

寒い時期の入浴には十分に気を付けましょう。



こんにちは
中山間地域研究
センターです。

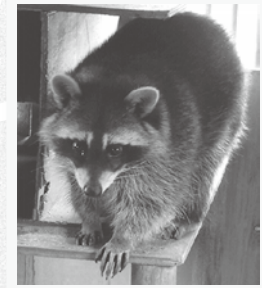
アライグマの生息情報をお知らせください！

●中山間地域研究センター
電話 0854-76-2025
<http://www.pref.shimane.lg.jp/chusankan/>



「特定外来生物」に指定されているアライグマが、全国的に増加して問題になっています。ペットとして輸入された個体が逃げたり、放されたりするのが原因とされています。

県内では、2004年に益田市で初めて捕獲を確認して以降、益田市、津和野町、浜田市三隅町を中心に捕獲数が増加し、近年では年間200頭前後捕獲されています。益田市を中心にブドウやスイカなどの農作物の食害、金魚や錦ゴイの食害、住宅の屋根裏への侵入被害などが発生しています。県東部でも少数の捕獲や被害が発生しており、



＜アライグマの特徴＞
・目の周りが黒い(アイマスク)
・鼻筋に黒い線



足跡は指が長く、5本しっかりと残る。

尾が縞模様

飯南町では、2016年と2018年に下来島でオスの個体が捕獲され、2019年10月に小田で目撃されました。

アライグマの被害を抑えるには、早期の捕獲が重要です。鳥獣対策科では、目撃や捕獲、被害発生情報を収集しています。目撃された場合は連絡をお願いします。(可能であれば写真を撮影してください)

問合せ

中山間地域研究センター鳥獣対策科
電話76-3818 FAX76-3758
E-mail: chusankan@pref.shimane.lg.jp

来島地区集落支援員の朽木です！

『話し合い』が大切

下来島自治区と野萱自治区の集落実態調査が終わりました。参加された皆さんから「今できることから参加していきたい」「集落の実態が分かって良かった」「世代間を超えた話し合いができて良かった」などの意見がありました。話し合いでは、目指す地域像に向けて「自分たちでできること」を模索しました。

ここで出た意見が一つでも実現するよう、何が必要かを考えていかなければなりません。皆さん、これからが本番です。



集落実態調査の様子(下来島地区)



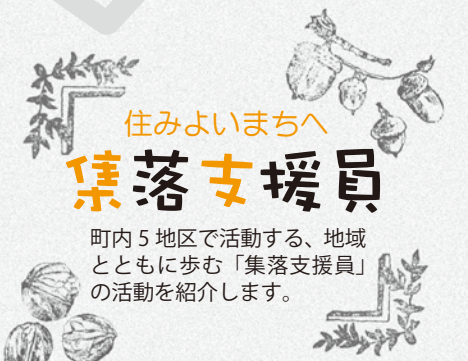
研修風景
来島公民館女性研修

10月11日(金)、邑南町布施公民館への視察を行いました。布施地区は、女性グループが主体の活動で盛り上がっていました。「ダメだから」ではなく「やってみよう」の心意気で、サロンや配食サービスなど地域の支えあい活動に取り組んでいる姿に、参加された人たちが新しい気付きを得られた有意義な視察となりました。

現在、小田真木地区の女性グループ「チームえん」が、無理なく地域を元気にしようと活動されています。小さな活動が大きな地域の輪へつながっていくのではないのでしょうか。

第39回来島地区文化祭

10月27日(日)、来島公民館で華やか



住みよいまちへ 集落支援員

町内5地区で活動する、地域とともに歩む「集落支援員」の活動を紹介します。

に開催されました。地域には、夏祭りやサロンなどが集う場がたくさんありますが、人口が減ることで縮小してしまう活動もあります。

来年完成する来島拠点複合施設を中心に新たな集いの場が広がり、皆さんの活動がさらに盛り上がるよう、集落支援員として公民館と連携しながらサポートしたいと思います。



盛り上げていこう！えいっえいっ、おー！

求人情報

直近1カ月に受け付けた求人を紹介します。詳しい内容を知りたい方、このほかの求人情報をご覧になりたい方は、お問い合わせください。求人情報の閲覧のみも可能です。

飯南町無料職業紹介所 電話76-2864
(役場地域振興課内)

島根県教育庁学校企画課 0852-22-6308	
飯南高校非常勤講師(国語) 一般的なパソコン操作(ワード・エクセル等)、 高等学校教諭普通免許状(国語)	フル 1人

(株)穀物創庫 72-1995	
菓子・惣菜製造、配達 64歳以下、普通自動車運転免許(AT限定可)	フル 1人
菓子・惣菜製造、配達 普通自動車運転免許(AT限定可)	パート 1人

(福)友愛会 72-0214	
作業療法士 59歳以下、大学・専修学校卒、作業療法士	フル 1人
看護職員(正職員) 59歳以下、経験者優遇、看護師・ 准看護師、普通自動車運転免許(AT限定可)	フル 2人
施設利用者の介護 経験者、介護福祉士優遇	フル 3人
機能訓練 理学療法士	フル 1人

(有)いおり 73-0362	
介護主任職(庵) 18歳～64歳、介護実務経験者、介護福祉士、 普通自動車運転免許(AT限定不可)	フル 1人
介護主任職(ブナの木) 18歳～64歳、介護実務経験者、介護福祉士、 普通自動車運転免許(AT限定不可)	フル 1人
介護職員(庵) 18歳～64歳、普通自動車運転免許(AT限定可)	パート 1人
介護職員(ブナの木) 18歳～64歳、普通自動車運転免許(AT限定可)	パート 1人

(有)中山板金 76-2616	
建築板金工(補助) 59歳以下、普通自動車運転免許(AT限定不可)	フル 1人

日本郵便(株)松江中央郵便局 0852-21-3600	
旧頓原町内の郵便物集配 原付、自動二輪、普通自動車運転免許	フル 1人

明見左工所(株) 76-2804	
左官工事、タイル張り、屋根工事等(補助) 普通自動車運転免許(AT限定不可)	フル 1人

(株)飯南トータルサポート 76-9070	
フロント・レストラン接客(憩いの郷) 64歳以下、高卒以上、普通自動車運転免許 (AT限定不可)	フル 1人
営業企画・広報、施設運営管理スタッフ 64歳以下、普通自動車運転免許(AT限定可)	フル 1人

(株)飯南トータルサポート 72-1021	
スキー場のリフト・レストラン・レンタルなど サービス業で最低限度の接客対応ができる人	パート 20人

(株)ジュンテンドー 0120-345-625	
販売(ジュンテンドー飯南店:正社員) 高卒以上、小売業での勤務経験、 普通自動車運転免許(AT限定可)	フル 1人

(株)ジュンテンドー 76-9137	
レジ、商品出し、売り場担当 高卒以上	パート 1人

オージェイケイ(株)島根工場 76-3711	
プラスチックシート製造オペレーター 18歳～59歳、高卒以上	フル 3人

(株)ウィズスタッフサポート 0852-25-8801	
【派遣】データ入力 チェック業務 パソコン基本業務(エクセル・ワードなど)	パート 1人

(株)ボウストフル・ファーマー ミセス・ロビンフッド 76-9277	
ホール係、調理補助	パート 1人

飯南町立飯南病院 72-0221	
薬剤師 35歳以下、薬剤師免許	フル 1人
医療クラーク パソコン操作(ワード・エクセルなど)できる人	パート 1人
看護師 看護師免許・パソコン操作 (ワード・エクセルなど)できる人	パート 2人
臨床検査技師 パソコン操作(ワード・エクセルなど)できる人	パート 1人
看護助手 パソコン操作(ワード・エクセルなど)できる人	パート 2人

飯南町商工会 76-2118	
庶務、一部会計事務 ワード・エクセルなどパソコンを扱える人	パート 1人

※表示のない市外局番は「0854」です。

三次高等技術専門校
令和2年4月入校生募集

- 募集訓練科
 - 自動車整備科
 - (期間2年・高卒18歳以上30歳以下)
 - 溶接加工科
 - (期間1年・45歳以下)
 - 建築科(期間1年・45歳以下)
 - 介護サービス科
 - (期間6カ月・年齢制限なし)

応募期間

令和2年1月7日(火)～
2月3日(木)必着

自衛官募集

募集内容

自衛官候補生(陸上・海上・航空)
応募資格
日本国籍を有し、18歳以上33歳
未満の人(採用予定月の1日現在)

試験科目

筆記試験(国語・数学・社会・作文、口
述試験、適性検査、身体検査)

会場
陸上自衛隊出雲駐屯地
(出雲市松寄下町1-42-1)

※選考日・選考内容・合格発表
日などは、直接学校へ問い合わせ
てください。

※雇用保険受給者で、公共職業
安定所(ハローワーク)の指示で入
校した人は、訓練の終了日まで
受給期間が延長されるほか、諸
手当が支給されます。
※見学希望者は、事前に連絡し
てください。

問合せ

三次高等技術専門校
電話0824-623439

第10回
応募期間

1月14日(火)～1月30日(木)
試験日 2月1日(土)

第11回
応募期間

2月3日(月)～3月5日(木)
試験日 3月7日(土)

※会場、試験日は変更の可能性
あり

問合せ

自衛隊島根地方協力本部
電話0852-210015

農林業センサスに
ご協力をお願いします

農家や林家、会社や集落営農など
の農林業を営んでいる経営体を対象
に、経営の状況や農業生産の概況、
耕地などを調査する農林業センサス
が実施されます。

調査員が訪問して聞き取り、調査
票の配布・回収を行いますので、ご協
力をお願いします。

スポーツ安全保険

対象

スポーツ活動・文化活動・ボラン
ティア活動・地域活動などを行う4
名以上の団体・グループ

補償内容

傷害・賠償責任・突然死葬祭費用
(補償内容は、加入区分で異なります。詳
細はホームページ等で確認してください)

保険期間

加入手続日の翌日午前0時～
令和2年3月31日午後12時

問合せ

スポーツ安全協会島根県支部
電話0852-215388

※オンラインで回答された場合は、
調査票の回収は行いません。

調査期間

12月中旬～令和2年2月末

調査期日

令和2年2月1日

問合せ

企画財政課
電話763941

加入対象者	補償対象となる活動	年間掛金 (一人当たり)
子ども (中学生以下)	スポーツ活動、文化活動、ボランティア活動、 地域活動	800円
	上記団体活動と個人活動	1,450円
大人 (高校生以上)	スポーツ活動(指導・審判を含む)	1,850円 (64歳以下)
	文化活動、ボランティア活動、地域活動、 準備・片付け・応援・団体員の送迎	1,200円 (65歳以上)
全年齢	危険度の高いスポーツ活動 (指導・審判を含む)	800円
		11,000円

いよいよスタート！

「町民のための飯南町森林セラピー
メディカルプログラム」



ストレスホルモンを測るのための採血



笑顔で測定する参加者

「楽しみながら必ず結果を出せるプログラム」に仕上がりました。日々の成果を見える化するため、たくさん食べても良い食材と少し控える食材が記載された「食事チェック表」や1カ月の具体的な目標を書ける「体重表」を使ったり、月1回面談をしたりします。職場の健康づくりに戦略的に取り組む「健康経営」を目指す企業にもお勧めです。

1人じゃないから乗り切れる

プログラムには、町内企業2社から2人、個人4人の6人が参加し、11月15日（金）に1回目が始まりました。午前は検査や計測の意義を学んだ後、ミセス・ロビンフッド宮脇シェフの「薬膳話」を聞きながら、おいしい昼食をとりました。午後は体組成・骨密度・運動能力自律神経の測定、森林セラピーの後、加田の湯で温泉の浴効を学び入浴。最後に、4カ月後になりたい姿や目標を設定しました。参加者は「結果を出します。私たち失敗しないので…」などと話していました。



ミセス・ロビンフッドの薬膳料理

飯南町国道54号活性化 アクションプラン推進協議会



加田の湯スノーキャンドル

設立から10年を迎えた、国道54号活性化アクションプラン推進協議会。しかし、どんな目的で、どんな活動をしているのか知らない人も多いのでは？本協議会の取り組みを連載で紹介しします。

■問合せ
国道54号活性化アクションプラン推進協議会
（い〜にゃん人つなぎ協議会）
電話76-2864（地域振興課）

国道54号沿線を『灯り』でつなぐ「い〜にゃん雪あり月」 みんなで灯そうスノーキャンドル

今回で7回目となるスノーキャンドルイベントの準備が始まっています。「寒さを感じる時期だからこそ、人と人との繋がりを大切に温かな気持ちになる機会をつくりたい。雪がたくさんあるからこそ、スノーキャンドルを作ったり、本気で雪遊びを楽しんだりしたい…」こんな想いから、私たちは飯南町各地に暖かな『灯り』を灯すイベントを開催してきました。

10カ所にキャンドルスポットが現れる

昨年からスノーキャンドルが飯南町を越えて町外へ広がり、今年は町内各地と近隣市町を含め、約10カ所でキャンドルが灯る予定です。

冬の澄んだ空気の中に灯るキャンドルの灯りは幻想的なこと間違いなし。今年も飯南町の冬と一緒に楽しみましょう！※各スポット詳細はお問い合わせください。

キャンドルスポットはこんな感じ

協力者を大募集

たくさんの団体・個人の皆さんが運営に携わっています。一緒に盛り上げていきたい人、「自分もこんなことをしたい」という想いをお持ちの人は、気軽にお問い合わせください。



志々スノーキャンドル

短歌

頓原公民館短歌教室 十一月詠草

掛け替えのなきこの地球壊すなど少女の叫び世界が目覚める 安部 徳則
うるむ眼でじつと見つめてきた君に心のゆれた若き日むかし 石川 隆
ことすでに遅しと思ふ吾なれど学びし短歌は日毎に深し 岡田 繁富
流れつくよつに住みたる団地にも皆それぞれの幸せのあり 景山サチ子
冬かし白煙のぼる炭焼きがまの木酢の香風にのりくる 景山 牧栄
黄金に輝き小庭照らしたる石路しほみ秋深みゆく 片岡 千鳥
ライダーに道譲る吾にありがとテールランプの点滅サイン 塩田美代子
故郷に想いを馳せてみまかりぬ弟のひと言残して消えずも 千葉トミエ
寂しさを人に移さぬ善行を胸にたたみて今日の夜をねる 藤原 正
朝の道小すずめチュンチュン枝わたり共に一日の始まり嬉し 本間 啓美
バス停の真下を通る乾水路台風あとにそぼの花嬉し 三上 朋子
初孫の結婚式や晴れやかに二人へ笑顔幸せ願う 山本 正敏

すこやか

11月届出分

新生児 届出人 地区
景山 智悠 さん 堅 太花 栗
飯國 円喜 ちゃん 信 行（上米島）

やすら

11月届出分

お名前 親族 地区
澤田 勝美 様 三代子（敷波）
森島 房則 様 幾雄（谷）
三上 良江 様 慎二（下赤名）
高橋 一雄 様 正好（下赤名）
張戸 ユキヨ 様 節雄（野萱）
上村 波子 様 友子（野萱）
福田 ヨシ 様 正弘（赤名）
升田 キミコ 様 直志（下赤名）
安田 幸雄 様 健一（上米島）
吾郷 雪枝 様 公一（川西）
五明田 寛美 様 充（川東）
藤原 ヲリヨ 様 渥美明美（下赤名）

今日の人権標語

「家族でつくる人権標語」優秀作品から

友だちも
じぶんのことも
大切に

赤名4年 木村 涼翔さん
家族名 木村 純子さん

標語に込められた思いを町民みんなで意識し、差別や偏見のない明るいまちづくりをめざしましょう。

今日の表紙

表紙写真の右から

田部弘人さん（頓原）
藤原直城さん（株）藤原建設
渡部幸弘さん（株）後藤建設
田村正行さん（有）田村工業（有）
藤谷栄治さん（有）渡辺建設
升田直志さん（株）松田建設（株）
大年芳一さん（前田道路（株））
森島拓也さん（森島建設（株））
景山真一さん（有）景山建設
正木康文さん（有）正木建設



まちのスケジュール

■教育 ■健康・保健 ■文化・体育 ■その他

2020.1

日	月	火	水	木	金	土
12/29	12/30	12/31	1 元旦	2	3	4
			◆ 元旦マラソン (頓原・志々)			◆ 成人式 (赤名農村環境センター)
5	6	7	8	9	10	11
	◆ 官公庁仕事始め ◆ 保育始め (全保育所)		✦ ほっと。Café (来島保健センター) 10:00～11:30 ■ 小中学校始業式		■ 頓原中学校スキー教室	◆ とんど&雪まつり (谷公民館) ◆ とろへい行事(奥畑) ◆ とんど行事(ふれあいホールみせん) ◆ 長崎県大村市(友好交流都市) 交流団来町(～13日)
12	13 成人の日	14	15	16	17	18
◆ 消防出初式 (ふれあいホールみせん)			✦ ほっと。Café (来島保健センター) 10:00～11:30	■ 来島小授業公開日	■ 赤来中スキー教室 ■ 赤名小授業公開日	
19	20	21	22	23	24	25
◆ みんなで灯そう スノーキャンドル (交流センターとんぼら) ◆ しまね家庭の日			✦ ほっと。Café (来島保健センター) (食講座「離乳食」) 10:00～12:30 ■ 来島小スキー教室 (～23日)		◆ はぴこ無料結婚 相談会(飯南町役場) 18:00～※予約制 ■ 頓原小スキー教室	◆ みんなで灯そう スノーキャンドル (道の駅とんぼら)
26	27	28	29	30	31	2/1
			✦ ほっと。Café (来島保健センター) 10:00～11:30 ■ 赤名小スキー教室 (～30日) ■ 頓原小フリー公開日			

し尿汲取り日

汲取り地区	汲取り日
頓原 志々	7日(火) 9日(木)
赤名	20日(月) 22日(水)
来島	11日(土) 14日(火)

資源物

収集地域	収集日
頓原	22日(水)
赤来	29日(水)

金属類・粗大物 ガラス類

収集地区	収集日	収集日
頓原連担地	27日(月)	14日(火)
八神連担地	29日(水)	16日(木)
頓原・八神連担地以外	28日(火)	15日(水)
赤名連担地	20日(月)	6日(月)
来島連担地	22日(水)	8日(水)
赤名・来島連担地以外	21日(火)	7日(火)

[頓原地域] 電話72-1401 [赤来地域] 電話76-2441

[いいしクリーンセンター] 電話72-9217 ※決められた日時をお守りください。

町の人口 ●4,803人(前月比-12人) ●男性2,248人 ●女性2,555人 ●世帯数2,043戸 R1.12.1 現在



スマホで広報紙を
読みませんか？